

2016年3月23日

平山郁夫記念ボランティアセンター

WAVOC 公認プロジェクト制度終了と新制度のお知らせ

WAVOC は 2015 年 9 月より、総長室直属から学生部の所属へと組織改編され、その結果、学生部内に学生部公認サークルと WAVOC 公認プロジェクトが併存しています。これを解消することと、学生部公認サークルに「ボランティア」のカテゴリーが設けられることに伴い、現行の WAVOC 公認プロジェクト制度を段階的に終了することになりました。

2017 年度以降、WAVOC は学生部公認サークル（ボランティアカテゴリー）を支援し、また、新しいプロジェクトをスタートさせる予定です。

1. 今後の WAVOC 公認プロジェクト制度

<2016 年度について>

2016 年度（2017 年 3 月まで）の WAVOC 公認プロジェクト制度は、これまでと変更はありません。

<2017 年度以降 WAVOC 公認 PJ 公認期間が残っている団体への措置>

現 WAVOC 公認プロジェクトは、定められた公認期間（別紙参照）終了までは、現制度のメリットを得られ、また責任を負うこととします。

<2017 年度以降の募集について>

2017 年度以降、新規・更新にかかわらず、公認プロジェクトの募集は行いません。したがって、2016 年 10 月の募集（選考）もありません。

2. 学生部公認サークル（ボランティアカテゴリー）への WAVOC の支援

WAVOC 公認期間が終了するプロジェクトには、学生部公認サークル（所管・学生生活課）への申請を勧めます。WAVOC は 2017 年度より、学生部公認サークルの「ボランティア」カテゴリーに属する団体に以下の支援を行います。

●ボランティアフェア

春に行われるボランティアフェアに参加することができます。

新歓活動や活動内容をアピールする場が得られるほか、プレゼンテーション大会に出場でき、上位入賞すれば活動報奨金が得られます。

●イベント広報

各団体が行うイベントを WAVOC からメールマガジン・Web・SNS などで発信することができます。

●海外渡航サークル

安全セミナーの開催。

●相談

ボランティア・活動内容に関わる相談。

<学生部公認サークル制度について>

学生部公認サークルの申請要件等は、WAVOC 公認プロジェクトと異なりますので、必ず詳細を確認してください。

要件	1 早大生のみで 21 人以上、かつ 2 学部以上にまたがる構成員がいること。 2 活動実績が 1 年以上あること。設立のサークル名での学内外の活動実績が必要。 (入学以前の活動は認めない。) 3 1 年間分の領収書を添付した会計報告ができること。領収書は必ず、サークル名を宛名とし、但し書きなどで用途内容が明記されており、かつ発行者の住所・電話・捺印があること。 4 会長として、教職員が一人(資格は本学の専任教員、特任教授、任期付教員(助教を除く)または専任職員に限る)いること。学生責任者として幹事長、副幹事長および会計担当が各 1 名いること。 5 会長の兼任については、同一人が会長となることができるのは 5 団体までとする。ただし、学生の会、地方学生の会および学術院承認団体にあつては、それぞれ 1 団体までしか会長となることができない。 6 その他、内規の定めるところによる。
申請時期	年 2 回 (4 月・9 月)
募集・選考	学生生活課

※申請要件詳細や公認サークルのメリット等については、学生本人が学生部 HP で参照したうえで、分からない点があれば学生生活課に確認してください。

学生生活課 <http://www.waseda.jp/student/circle/contents.html>

3. WAVOC 新プロジェクトについて

2017 年度より WAVOC 教員の専門分野・フィールドに密接に関わった新しいプロジェクト(教員 1 人につき 1 プロジェクト)がスタートします。教員と取り組む専門性の高いプロジェクトの活動を通して、社会に貢献する高い志を持った学生を育成します。

4. 公認プロジェクト制度終了に関する説明会

公認プロジェクト制度終了および新制度に関する説明会を行いますので、各プロジェクト代表者は事前申し込みのうえ、いずれかの日程で出席してください。2 回とも同内容です。

【日時】2016 年 3 月 29 日(火) 14:00~15:00

4 月 4 日(月) 15:30~16:30

【場所】WAVOC 3 階 ミーティングルーム

以 上

問い合わせ先

早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター wavoc@list.waseda.jp

<Q&A>

Q1. WAVOC 公認プロジェクトと学生部公認サークルはどのような関係性にありますか？

A1. 直接的な関係はなく、まったく別の制度です。学生部公認サークルについての詳細は、学生本人が学生部 HP で参照したうえで、分からない点があれば学生生活課に確認してください。

Q2. WAVOC の場所は変わりますか？

A2. 変わりません。

Q3. WAVOC の担当教職員と学生部公認サークルの会長の違いは何ですか？

これまでの WAVOC の担当教職員に会長を頼むことはできますか？

A3. 学生部公認サークルは原則として、サークル自身で会長となる専任教員、特任教授、任期付教員（助教を除く）または専任職員に依頼します。WAVOC の助教は会長になることはできません。WAVOC の准教授、専任職員または、WAVOC 以外の専任教職員に会長を依頼する必要があります。

Q4. 現在のプロジェクトメンバー数が早大生のみで 21 人以上の条件を満たしていません。この場合、学生部公認サークルに申請することはできますか？

A4. 学生生活課に学生部公認サークルの申請をする際には、規定の要件を満たす必要があります。要件に満たない場合は、学生部登録サークル（未公認）として学生生活課に登録することができます。学生部登録サークルは、教室貸与、新歓ブースの設置の便宜供与を受けることができます。
<http://www.waseda.jp/student/circle/category.html>

Q5. ボランティアフェアの「参加することができる」ということは義務ではないということですか。

A5. 義務ではありません。しかし、ボランティアフェアは新メンバー勧誘のチャンスですし、プレゼンテーション大会で活動を振り返り、よりメンバー内での結束力を高めることができます。プレゼンテーション大会で上位入賞すれば、副賞である報奨金も活動資金に充てることができます。

Q6. 学生部公認サークルに申請し、承認されると WAVOC のミーティングルームや輪転機、ロッカーなどの設備は利用できなくなるのでしょうか。

A6. WAVOC 公認プロジェクトの公認期間が終了したら利用できなくなります。施設利用や、機材貸出等の学生部公認サークルのメリットに関しては学生生活課で確認してください。

2016 年度 WAVOC 公認プロジェクト一覧

公認期間	公認プロジェクト名
2016.4.1～2019.3.31	アトム通貨実行委員会早稲田・高田馬場支部事務局
	学生 NPO 農楽塾
	Cafaire
	思惟の森の会
	難民交流プロジェクト
	日本コリア未来プロジェクト
	ボルネオプロジェクト
	まつだい早稲田じょんのびクラブ
	無国籍ネットワークユース(すてねとユース)
	早稲田大学離島交流プロジェクト
2015.4.1～2018.3.31	act あくと ～社会とつながる演劇プロジェクト
	いぐべおぐに
	学生起業団体 STUDY FOR TWO 早稲田大学支部
	Saopopo
	DOORS-日越交流プロジェクト
	日本ルワンダ学生会議
	RING(リンク)
2014.4.1～2017.3.31	早稲田大学気仙沼チーム
	Ju-Ju ～カンボジア・村びと共生プロジェクト～
	食と子どものひろば三芳村
	フリースペース・雲
	千畝ブリッジングプロジェクト
	チャータースクールへの教育支援～ハワイ編～
	ハンセン病問題支援学生 NGO 橋～Qiao～
	日本ブラジル交流チーム Nova Esperanca
	ラオス学校建設教育支援プロジェクト スーン